令和４年度

事　業　報　告　書

自　令和４年４月　１日

至　令和５年３月３１日

社会福祉法人

津幡町社会福祉協議会

事　　業　　報　　告　　書

**１　総　括**

当社協は、住み慣れた地域で、どんな状態になっても、すべての住民が心豊かに暮らせる地域づくりを目的として、地域住民をはじめ関係機関や福祉関係団体の参加と協働のもと事業を進めた。

年度半ばより新型コロナ感染拡大も落ち着き始め、またコロナ特例貸付の受付も終了し、社会福祉協議会の活動のみならず、地域での様々な活動に以前の活気が戻りつつある。

特に、生活困窮者支援から始まったフードパントリー支援などの事業が本格的に動き出し、地域の方々と受援者との良い繋がりができている。また、地域の福祉を向上させるため、様々な団体と協力して、地域の課題を解決する活動を積極的に行っている。

さらに、令和５年度の事業所の移転に伴い、当社協はこれまで以上に多機能な活動を求められており、その内容を盛り込み第３期福祉活動計画を策定した。

**２　法人運営**

（１）会務

理事会　　令和４年５月２５日（水）

　　　　　令和５年３月１７日（金）

評議員会　令和４年６月２４日（金）

令和５年３月３１日（金）

評議員選任・解任委員会　令和４年６月３０日（木）書面決議

令和５年３月２０日（月）書面決議

監査会　　令和４年５月１８日（水）

（２）第１４回津幡町社会福祉大会（令和４年１０月１２日（水）開催）

津幡町社会福祉協議会会長表彰（個人２８名、４団体）、被表彰者記念撮影

地域福祉活動紹介「地域みんなで支える私たちの暮らし」

～津幡町の持続可能な食支援～DVD上映

　　　講演会「死ぬまで生きられる～嫁おどし伝説から～」吉崎御坊「願慶寺」住職

（３）社協だよりの発刊(年３回発行)

（４）職員の資質向上

職員研修「東海北陸ﾌﾞﾛｯｸ市区町村社協職員研究集会」参加

外部研修（１９回、延べ４３名参加）

（５）フードドライブ活動の支援と寄贈品の受贈

　　　①フードドライブ活動団体

津幡町商工会女性部(542.3Kg)、津幡地区女性会(664.3Kg)、津幡町役場あけぼの会(40.2Kg)、明治安田生命保険(相)津幡営業所(14.6Kg)、アル・プラザ津幡利用のお客様(74.2Kg)の５ヶ所

②寄贈団体等

石川県社会福祉協議会、個人の方から延べ３件の食品及び日用品の寄贈

受贈内訳　　　　　　　　　　　　　　　　※登録（　）は累計　【単位：件】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学童保育 | 福祉施設他 | 福祉団体 | 生活困窮者  関係機関 | 合計 |
| 登　録 | （１３） | （１５） | （１） | （１） | （３０） |
| 提　供 | ４ | ３ | ０ | ３１ | ３８ |

**３　心配ごと相談及び無料法律相談**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 心配ごと相談 | 法律相談 | | | 合計 |
| 弁護士会 | 司法書士会 | 行政書士会 |
| 開設日数 | | ２３ | １２ | ８ | １ | ４４ |
| 件数 | | １ | ３３ | １６ | ２ | ５２ |
| 相　談　事　項 | 健康･保健 | ０ | １ | ０ | ０ | １ |
| 結婚・離婚 | ０ | ４ | ０ | ０ | ４ |
| 財　　　産 | ０ | ９ | １１ | ０ | ２０ |
| 児童・母子・父子 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 家　　　族 | １ | ５ | ６ | １ | １３ |
| 生計・年金 | １ | ０ | ０ | １ | ２ |
| 法律・人権 | ０ | １０ | ０ | ０ | １０ |
| 障害者福祉 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| そ　の　他 | ０ | ８ | ４ | ０ | １２ |
|  | 計 | ２（３） | ３７（５７） | ２１（２２） | ２（１） | ６２（８３） |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※（　　）は前年度の実績

**４　援助活動**

（１）町たすけあい金庫貸付事業

　　　　生活困窮者に対し緊急援護資金（限度額５万円）や生活保護までのつなぎ資金として融資し、当面する事態の緊急に対応するこの制度の利用は、貸付件数８件、貸付金は１８０，０００円でした。また、償還件数は７件、１３０，０００円で残高は５０,０００円となりました。

（２）災害見舞金給付事業

　　　　町内における災害の被害にあった世帯にお見舞金を支給しており、今年度は３件火災があり、うち１件見舞金３０,０００円の拠出がありました。

（３）生活福祉資金貸付事業

　　　　令和元年度より新型コロナウイルスの影響による減収や失業者を対象に、コロナ特例緊急小口資金と特例総合支援資金の貸付対応を行っていましたが、今年度9月コロナ関連の特例貸付が終了するに伴い、償還の方法や償還免除等の相談受付が増え、貸付自体の相談と金額は減少しました。

決定額　単位：千円

( )は前年度の実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | コロナ特例  緊急小口資金 | コロナ特例  総合支援資金 | 非コロナ | 合　計 |
| 相談件数 | 18件 | 7件 | 24件 | 49件  (174) |
| 貸付件数 | 8件 | 3件 | 0件 | 11件  (90) |
| 決定額 | 1,660 | 1,500 | 0 | 3,100  (33,650) |

（４）フードパントリーの活動

津幡町商工会女性部・津幡地区女性会のフードドライブ活動のご協力と地域の各団体やふーどサポーターから寄贈された食品等は生活困窮者を対象にフードパントリーという形でシグナスの会場を利用して、今年度は４回開催しました。社協の事業対象である生活困窮者と、地域包括支援センター、子供家庭総合支援室で相談されている方々が来場、もしくは職員が届ける等の方法で実施し、配付することができました。

　　第1回　令和４年５月２８日（土）10:00～15:00

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象 | 生活困窮 | 母子 | 学習支援 | 包括経由 | 子供家庭 | 計 |
| 世帯数 | １０ | ２ | ７ | ５ | ４ | ２８ |

　　　　　第２回　令和４年９月２３日（金）10:00～15:00

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象 | 生活困窮 | 母子 | 学習支援 | 包括経由 | 子供家庭 | 計 |
| 世帯数 | １１ | ３ | １０ | ５ | ９ | ３８ |

　　　　　第３回　令和４年１１月８日（火）15:00～19:00

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象 | 生活困窮 | 母子 | 学習支援 | 包括経由 | 子供家庭 | 計 |
| 世帯数 | １５ | ２ | １４ | ６ | ６ | ４３ |

　　　　　第4回　令和５年２月１７日（金）　15:00～19:00

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象 | 生活困窮 | 母子 | 学習支援 | 包括経由 | 子供家庭 | 計 |
| 世帯数 | １６ | ３ | １２ | ８ | １０ | ４９ |

**５　地域福祉活動**

（１）地域福祉活動推進事業

第２期津幡町地域福祉活動計画は５ヶ年計画の最終年度であり、第３期計画策定に向けて８カ所の地区委員会へ地区活動状況について聞き取りをしました。聞き取りの結果は町福祉計画推進委員会やワーキンググループにて計画策定に反映するための意見として報告を行い、町福祉課および子育て支援課と毎月開催する福祉計画推進会議で共有・連携しながら第３期津幡町地域福祉活動計画を策定することができました。

（２）生活支援体制整備事業

　　　　津幡町全域では生活環境が各地区で異なるため、生活支援連絡会を富山国際大学村上満教授にご教授いただきながら、令和３年度に引き続き中条地区を対象に食を通した居場所作り等の意見交換をグループワークで深めました。石川高専や小学校ＰＴＡなど学校と連携した実践活動について、町全域の地区委員会に情報共有として報告会を行いました。

（３）地域介護予防活動支援事業

　　　町の介護予防推進について介護予防部会への参加や、町いきいきサロン連絡会代表者会議にて「サロンから始まる見守り」について研修会を実施しました。また、認知症部会にも参加し認知症フォーラムへの協力を行いました。

８地区委員会へ介護予防や生活支援の活動費を助成し、地域の特性にあった地域づくりの推進を支援しました。

（４）福祉サービス利用支援事業

今年度は、令和３年度に引き続き、地域に向けての権利擁護講座を実施し、当事業の説明から利用への周知活動を行いました。生活困窮者の相談支援から新規利用に繋いだケースは２件、関係機関からの委託件数は２件増えて、成年後見人に引き継ぎ終了ケースが1件となっています。

また、町の権利擁護利用促進事業として立ち上がった中核機関や権利擁護部門の協力機関として権利擁護部会・町の権利擁護講座等に参加（幹事会含め年間８回）しました。

　　※福祉サービス利用者年間件数実績　　 ※利用者区分別件数実績

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種　　類 | ３年度 | ４年度 |  | 区　　分 | ３年度 | ４年度 |
| 一　　般 | ５３ | ６５ |  | 認知症 | ７４ | ５８ |
| 旧制度 | ４１ | ３６ |  | 知的障害 | ７７ | ７６ |
| 生活保護 | １２０ | １２６ |  | 精神障害 | ６３ | ９４ |
| 計（件数） | ２１４ | ２２７ |  | 計（件数） | ２１４ | ２２７ |

（５）地域ささえあい事業

　　　　新規依頼がケアマネジャーから5件、福祉サービス利用支援事業の生活支援員から1件、町たすけあい金庫貸付事業の担当職員から1件ありました。活動件数は、令和3年度比76件減少の366件となりました。減少の要因としては、新型コロナウイルスの感染状況から活動していた支援が中止となったことや、利用者が施設に移り終了となったこと等がありました。活動の内容としては出来る範囲の掃除や家事などの生活支援が多くなっておりますが、利用者がお話をしたいようであれば手をとめ傾聴する支援に切り替える等、柔軟な支援を行ないました。下記の活動内容での「その他」では、犬の散歩の支援を行いました。

また、支援をする中で利用者の変化に気づいた場合や、心配なケースに関しては、事務局から地域包括支援センターやケアマネジャーに連絡・相談を行う等の連携を図りました。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 利用会員　(人) | 協力会員　(人) | 活動件数　(件) | 活動内容（件数） | | | | | | | | | |
| 傾聴 | 生活支援 |  | | | | | | | |
| 掃除(室内) | 掃除(室外) | 買物 | 買物付添 | 通院付添 | 調理 | 趣味活動支援 | その他 |
| 3年度 | 20 | 21 | 442 | 199 | 243 | 207 | 6 | 15 | 1 | 14 | 0 | 0 | 0 |
| 4年度 | 18 | 24 | 366 | 106 | 260 | 239 | 3 | 5 | 0 | 7 | 0 | 0 | 6 |

（６）学習支援事業

町の生活保護受給世帯の小中高校生、就学援助受給世帯の小中学生、教育費負担軽減奨学金受給世帯の高校生、ひとり親家庭等生活向上事業の対象者（児童扶養手当受給世帯）の児童へ、居場所を含めた学習支援の提供を行いました。

内容は、講師として大学生・元教師の協力サポーター１３名が登録され（前年度１３名）、１回２時間、児童へ学習のサポートを行いました。小学生の部は夏休みに５回実施、１８名参加（前年度は９名）、中高生の部は夏休みの５回は小学生と同様の日程で実施し、更に８月末～１２月中旬までは夜の部で１５回、計２０回実施し、１４名（前年度は１０名）の参加がありました。また、受験生７名が志望校へ合格されました。

（７）子育て支援事業

　　　　子育て家族を応援することを目的に、子育てに役立つ講習会や行事を、公民館等で開催しました。また児童センターでは、来所者の見守りを行いました。

　　　　子育て支援拠点の地区展開として、地区別に未就園児とその保護者を対象に「つどいのひろば」を津幡地区は月1回、中条地区は月２回開催しました。

＜親子支援センター行事開催状況＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　　付 | 内　　　容 | 大人 | 子ども |
| ６月２１日（火） | 子育て講習会  「親子でハッピーふれあいタイム」 写真① | ２ | ２ |
| ７月２１日（木） | 子育て講習会「手作りおもちゃをつくろう」 | ２ | ２ |
| ８月２４日（水） | 子育て講習会  「子育てサポーターとあそぼう」 | ５ | ６ |
| ９月２８日（水） | 子育て講習会  「親子でハッピーふれあいタイム」 | ９ | ９ |
| ９月３０日  ～１０月２１日  毎週金曜日 | 親子の絆づくりプログラム（ＢＰ）  全４回開催 | ６ | ６ |
| １０月２６日（金） | 子育て講習会「親子ヨガ」 | ５ | ６ |
| １１月２５日（金） | てけてけぷーのリズム遊び | ８ | ８ |
| １１月３０日（水） | 子育て講習会  「親子でハッピーふれあいタイム」 | ７ | ７ |
| １２月２２日（木） | 子育てサポーターと遊ぼうクリスマス 写真② | ２４ | ２４ |
| 令和５年  ２月２４日（木） | 子育て講習会「赤ちゃんと絵本で遊ぼう」 | ４ | ４ |
| ３月１５日（火） | 子育て講習会  「親子でハッピーふれあいタイム」 | ６ | ６ |
| 計 | | ７８ | ８０ |
| 合　計 | | １５８ | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 地区 | 大人 | 子ども | 計 |
| 津　幡 | １３ | １３ | ２６ |
| 清　水 | ０ | ０ | ０ |
| 庄 | ８ | ８ | １６ |
| 加賀爪 | １１ | １１ | ２２ |
| 横　浜 | １６ | １６ | ３２ |
| 緑ヶ丘 | １５ | １５ | ３０ |
| 合計 | ６３ | ６３ | １２６ |

＜津幡地区「つどいのひろば」利用状況１３回＞

病室にいる人たち

低い精度で自動的に生成された説明

親子でハッピーふれあいタイム①

空港のロビーにいる人たち

自動的に生成された説明＜中条地区「つどいのひろば」利用状況２１回＞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　写真③

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 地区 | 大人 | 子ども | 計 |
| 南中条 | １５ | １５ | ３０ |
| 北中条 | １５ | １５ | ３０ |
| 太　田 | ５８ | ５８ | １１６ |
| 潟　端 | １２ | １２ | ２４ |
| 浅　田 | ０ | ０ | ０ |
| 浅　谷 | ０ | ０ | ０ |
| 合計 | １００ | １００ | ２００ |

クリスマス会②

テーブルの上に座っている子供たち

低い精度で自動的に生成された説明＜児童センター利用状況＞　　　　　　（人）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | ３年度 | ４年度 |
| 開設日 | １５９ | １９０ |
| 大　人 | ９２７ | １，７３８ |
| 子ども | ９６０ | １，８０９ |
| 合　計 | １，８８７ | ３，５４７ |

つどいのひろば③

（８）ファミリー・サポート・センター事業

依頼内容は昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響から家族の協力を得られない産後の母親などへの支援が多く、依頼会員の登録者数は３４名と、令和３年度より１３名の増加となりました。育児に不安のある家庭への対応として、町子ども家庭総合支援室、町健康推進課と情報を共有し、連携した体制で託児を行うことができました。

　　　　多胎児家庭子育て応援事業は、４つ子世帯１件、双子世帯２件の登録がありました。利用件数は令和３年度が５件１３時間に対し、令和４年度は１２件３６時間と多胎児利用無料券を使用しての利用が大幅に増え、多胎児家庭の育児と家計の負担軽減につながりました。

＜ファミリー・サポート・センター活動状況＞

**登録会員数**　（人）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | ３年度 | ４年度 |
| 提供会員（うち両方会員） | ２０（０） | １９（０） |
| 依　頼　会　員 | ２１ | ３４ |

**個人託児・送迎**（人）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　　　分 | ３年度 | ４年度 |
| 利　用　件　数 | １０５ | ８４ |
| 託　児　の　み | ６８ | ７１ |
| 送　迎　の　み | ２２ | ９ |
| 送　迎・託　児 | １５ | ４ |
| 病児・病後児託児 | ０ | ０ |

**多胎児家族応援事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 件　数 | 時　間 | 使用枚数 |
| 令和３年度 | ５ | １３ | ３２ |
| 令和４年度 | １２ | ３６ | ７６ |

**６　ボランティア活動支援**

（１）ボランティアセンター事業

　　ボランティア基礎講座の開催、災害ボランティア講座の開催

ボランティア相談、斡旋、登録

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 団体登録数 | 団体登録人数 | 個人登録人数 |
| ３年度 | ３０ | ２，５１２ | ４ |
| ４年度 | ２７ | ２，３７１ | ５ |

ボランティア活動保険登録

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 基本プラン加入数 | 天災プラン加入数 | 加入者合計 |
| ３年度 | １，８３４ | １５ | １，８４９ |
| ４年度 | １，８４２ | １２ | １，８５４ |

児童ボランティア活動普及事業協力校　　　中条小学校、条南小学校、

取組内容：車いすバスケットボール体験、講師講話

子どもたちができるボランティア(災害編)　中条小学校、条南小学校、英田小学校

萩野台小学校、井上小学校、太白台小学校

刈安小学校、津幡小学校

取組内容：災害研修、声掛け訓練

（２）介護支援ボランティアポイント事業

　　　ボランティア活動等をとおした介護予防を奨励及び支援する事業です。前年度より登録者数は減りましたが、交付ポイント数・交換者数ともに増加しております。

　※介護支援ボランティア登録状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 登録者数（手帳） | ポント交付  決定者数 | 交付  ポイント数 | 受入機関の登録数 |
| ３年度 | ６５歳以上 ２５１名  ６５歳未満 ２４名 | １５２名 | １，８４６ | いきいきサロン　６３か所  施設及び事業所　２１か所 |
| ４年度 | ６５歳以上 ２２６名  ６５歳未満 ３０名 | ２０３名 | ３，６３４ | いきいきサロン　６３か所  施設及び事業所　２１か所 |

（３）小松市災害ボランティアセンターへの職員派遣

　　　令和４年８月４日(木)からの大雨にかかる小松市災害ボランティアセンターへの応援として、職員を１名ずつ８日間にわたって派遣しました。また災害ボランティア講座内でも活動内容を報告いたしました。

　　８月：１０日(水)、１１日(木)、２２日(月)、２７日(土)

　　９月：　２日(金)、　４日(日)、１１日(日)、１９日(月)

**７　日本赤十字社資募集状況**

社資は日本赤十字社の活動を支える資金です。

《　社　資　使　途　》

（１）国 際 活 動

災害や紛争が発生した時、直ちに被災者の生命と生活に必要な食糧や医薬品を提供します。

（２）災害救護活動

迅速な対応をするために、救援物資の備蓄、資機材の整備・防災ボランティアの要請・訓練など行っています。

（３）救急法・健康生活支援・幼児安全法等の講習

日常的な介護技術や急病人、応急処置に必要な知識と技術を普及するため講習会を広く実施しています。

（４）赤十字奉仕団活動

赤十字事業の推進と地域福祉の増進のために、ボランティア活動を繰り広げています。

（５）青少年赤十字活動（JRC）

将来を担う青少年に「人間の生命と尊厳を大切にする」心を育み、自ら人格を作り上げることを目的としています。

以上５つの事業に町民の皆様から寄せられた社資募金が使われます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区名 | 令和３年度 | | 令和４年度 | |
| 世帯数(件) | 実績額(円) | 世帯数(件) | 実績額　(円) |
| 津幡地区　　中条地区　　　　笠谷地区　　　　井上地区　　　　英田地区　　　　河合谷地区　　　倶利伽羅地区 | 4,694  4,909  641  1,441  1,655  145  908 | 1,449,290  1,245,779  204,220  295,310  476,190  46,620  262,860 | 4,765  5,013  631  1,476  1,675  145  884 | 1,435,260  1,212,539  198,770  284,580  492,100  45,880  258,910 |
| 計 | 14,393 | 3,980,269 | 14,589 | 3,928,039 |
| 一般個人等社資 | 40 | 529,500 | 40 | 685,253 |
| 計 | 40 | 529,500 | 40 | 685,253 |
| 実績合計 | 14,433 | 4,509,769 | 14,629 | 4,613,292 |
| 県支部指定目標額 | 5,209,000 | | 5,209,000 | |

**８　福祉諸団体**

（１）福祉団体

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| № | 団 体 名 | 構 成 内 容 | 主　　な　　行　　事 |
| １ | 津幡町民生児童委員協議会 | 会長：小林　憲一  委員：86人  （12月から88人）  決算：12,304千円 | ・一人暮らし高齢者等訪問  ・総務部会（６回）  ・定例会（６回）  ・監査会  ・町社会福祉大会へ参加  ・県外・県内研修会（各１回）へ参加  ・長寿祝い品配布  ・歳末たすけあい金配付 |
| ２ | 津幡町シニア  クラブ連合会 | 会長：泉　清昭  単位クラブ２６  会員：３，６４１人  決算：3,926千円 | ・理事会（３回）  ・クラブ長会議（３回）  ・監査会  ・総会  ・講演会  ・女性委員会議（１回）  ・会員県内研修、幹部研修  ・グラウンドゴルフ大会（２回）  ・県知事杯グラウンドゴルフ大会へ参加  ・女性委員研修（バス研修、寄植え、手芸）  ・県老連作品展へ出展４名６品目  ・会報発行（４回） |
| ３ | 津幡町戦没者  遺族会 | 会長：池野　忠  会員：２９５人  決算：2,911千円 | ・理事会（３回）  ・監査会  ・役員会  ・総会  ・津幡町戦没者慰霊式、慰霊祭  ・石川県戦没者慰霊式  ・万灯みたままつり  ・国内研修（靖国参拝）  ・護国神社例大祭（春季・秋季） |
| ４ | 津幡町身体障害者福祉協議会 | 会長：鈴木眞理子  会員：６１人  決算：202千円 | ・理事会（３回）  ・監事会  ・総会  ・県フライングディスク大会に参加  ・全加賀身体障害者ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ大会に出席  ・町社会福祉大会へ参加  ・県身障者福祉大会へ参加  ・町身障会交流会  ・県身障スポーツ協会ボウリング大会 |
| ５ | 津幡町母子寡婦福祉部会 | 会長：津田　笑子  会員：２２人  決算：249千円 | ・役員会  ・監査会  ・総会  ・県母子寡婦福祉大会へ参加  ・母子相談説明会  ・会員バス研修（２回）  ・クリスマス交流会  ・新年交流会（スカットボール大会） |
| ６ | 津幡町手をつなぐ育成会 | 会長：稲場　葉子  会員：６２人  決算：392千円 | ・役員会  ・監査会  ・総会  ・県アールブリュット展出展  ・スポーツ教室（ボッチャ体験）  ・親子療育キャンプ  ・県権利擁護セミナー参加  ・新年交流会  ・県育成会合同研修会参加 |

（２）ボランティア等その他団体

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| № | 団　体　名 | 構　成　内　容 | 主　　な　　行　　事 |
| １ | 津幡町赤十字奉仕団 | 委員長：小林良樹  団員： ３５人  決算： ３３０千円 | ・総会  ・委員会（２回）  ・監査会  ・献血ボランティア活動（３回）  ・奉仕団街頭募金活動（２回）  ・能登地区のつどいへの参加  ・新年交流会  ・災害研修会  ・団員研修会 |
| ２ | 津幡町ボランティア連絡会 | 会長：宮西与志勝  ２７団体  　　　　　５個人  会員：２，３７１人 | ・役員会（４回）  ・河北地域ボランティア連絡会交流会  ・町社会福祉大会へ参加 |
| ３ | 津幡町いきいきｻﾛﾝ連絡会 | 会長：大西　邦夫  団体：６３箇所  会員：１，４７５人 | ・代表者会議（２回）  ・研修会（１回） |